社会政策時報創刊號（大正九年九月發行）
御寄送頂キ候也（學課ヲ謝ス）
追啓 拝讀仕リ候處全ク時トシテ御調査ノ上ハ
喜バシキ事ト存ジ候而シテ物足ラヌ感ノ致サレル處
要ハ申セバ資本家擁護会トシカ見取ラレ勝ニ
有之甚ダ困ル次第ニ為メ透徹シテ居リ候 業者ニモ
ノ立場ノ境遇ハ社会ハ夢ニモ知ラヌ 事業者ハ
斯ル御議論モアルト拝察仕リ候 事業者ハ如何ナル資本
家ノ主張ニモ耳ヲ傾クル者ニ候 工人等モ斯様ニ存ジ候

貴会ニハ御経營大分御努力之段ハ種々御希望
之申上候 副ヲ從ハザル状況ニ立至リ甚ダ恐
縮ノ至リ存候 小生ハ天下ノ務メニ於テハ熟
心深ク敬意ヲ表スル者ニ候ヘ共今時ハ天下ニ対シ何ノ
不德行ハ存セヌ不快ノ感ジハ次第ニ更ニ増シテ諒知
致候間 又ハ種々ニ読黙シ有之候 拝謁ノ後ニ一緒ニ
モ知ラズ御許ノ所見思想問題ヲ解スル人ト評シ
微力不盡與ヘ味津ト存ジ 天下ノ住所ヲ掲ゲ
其ノ協同会ノ方ニハ書面ハ業務ノ為メ不行ヲ未ダ一度
モ知ラズ定メシ奇麗デショウ 一度一読シテ見タイデス

ナレニテ生ノ端書ヲ拝誦仕リ申訳ナク候 併シ記ハ
ニテ仰ス御郵送ヲ得度願上ル
近頃ハ社会ノ主張ヲ度希望致候ヘバ左
人等ノ主張ヲ御聞取リヲ願度存候次第
論者ハ会ハ官設ニ等シク云々ノ一人ニ失業
者云々ナリト雖モ工場ニ於ケル経験モナク只現社会
色彩錯誤セル点ヲ就テ如何ナル点ヲ除キ得ル
事ヲ考慮シ現下ノ状況ニテハ無理解ナル政府
者ノ為メニ労働運動者ヲ社会主義者ニ逐ヒ遣リテ居ル

御願ハ一応早速取掛ル段ハ御送附ア
上ゲレバ本会設立原因等ニ就キ承リ
筆ニ記シ載草ニテ致シ居ル御諒察有之
最ニ大原社会問題研究所ヨリ申込ニ対シ
送附ノ書ヲ托シテ事実有ル侭ニ本会ニ従業
誌ニ載スル能ハズ余リハ事実ヲ偽リテ昔日ノ考ハ
今ハ何モ役下度ハ次ニ小生ハ本会ニ対シ広内
的注文的希望有之候ヲ思想提出セントシテ居
候得共ニ帰スモノト考ヘ差シ控ヘ居リ候 好機ヲ願フ

月 日 第 號
月 日 第 號